



口加だより

平成28年11月30日発行
長崎県立口加高等学校
第8号

あやめが丘の窓から

ネクタイ

校長 下 釜 祐 保



若い力が弾けた「菖蒲祭」で始まった11月も末日を迎えた。秋の深まりとともに、朝晩を中心に寒く感じる日も増え、今では全員が制服（冬服）を着用している。3年生は「あの夏服を着て登校することはもうないのか」と寂しく思ったり、純白の夏服に汗してともに成長した日々を懐かしんだりという心境だろうか…。

時を同じくして、クールビズの期間も終了した。今月からネクタイを締めて正門をくぐっている。月初めは、半年ぶりのネクタイで首もとに窮屈さも感じたが、ネクタイの着脱をしてこそそのオンとオフの切り替えの感覚を取り戻した。文字通り、ネクタイを締めることで身も心も引き締まる。

ところで、本校の現在の制服は創立90周年の記念事業の一つとして、新調された。制服制定の基本コンセプトには4項目が謳われ、その第1は「学校に誇りのもてる服であること」（記念誌）。90周年という歴史の大きな節目に、改めて生徒に愛校心や母校愛、帰属意識などを育成し、新たな学び舎づくりに奔走された当時の思いを感じる。

その制服も昨年、生地を変更し、現1年生の制服は男女ともウッシュャブル生地になった。口加生を包み続けて既に4半世紀を迎える現制服…、そろそろデザインも含めて再び新調しては、との意見も聞く。いずれにしても制服は、いろいろな思いのこもった学校のひとつの顔、大事にしたい。

その制服には、男女ともその胸元に、ネクタイ（リボン）がある。

全校生徒が、毎朝、胸元からキュッと引き締め、残り1ヶ月となった今年の総仕上げを締めくくって欲しい。



学年だより

～第1学年より～

2学期の大きな行事の1つである、菖蒲祭が無事終了しました。日々の学習や部活動の合間を縫って、全員が一生懸命に取り組んだおかげで、各クラスはもちろん、ステージの発表もとても良いものが出来上がったと思います。私も初めて口加高校の菖蒲祭に参加しましたが、ファッションショーをはじめバラエティーに富んだ内容で、1日楽しむことができました。そして、お昼の食物バザーに参加していただいた保護者の皆さん、改めてお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。

さて、今年も残り少なくなってきましたが、まだ対外実力が残っています。浮かれる季節が近づいていますが、やるべきことをきちんとやってほしいと思います。もう一度初心に戻り、挨拶・容儀・家庭学習など基本的な生活習慣を見直してください。慣れは怖いものです。1年を良い形で終われるよう最後まで油断せずに努力しましょう！

(1学年主任 松本 辰哉)

～第2学年より～

『 人生の計画 』

今、あなた方に尋ねたいことがあります。「今あなたの人生は一日にたとえると、何時くらいですか？」単純に時間を当てはめてみれば「午前6時か7時」くらいではないでしょうか。睡眠から目覚め、布団から出て、さあ、今日はどんな日にしようか。何をしようか。計画を立てたり、計画がある人はその準備や行動を起こしていると思います。

人生もこれと同じです。自分の目標を立て、その準備や行動を起こしている時期なのです。将来の自分像を描き、それに向かって行動することが必要です。

何を躊躇しているのですか。すぐに太陽は昇ってしまいます。ここでの準備が十分できないと今日一日は充実しません。一日の終わりに後悔するのです。頭ではわかっている行動せず、後で後悔することほど悔しいことはありません。

目標に向かってひたむきに行動する口加高校生であって欲しいと思います。

(2学年4組担任 東内 敏紀)

～第3学年より～

『お見合い』

退出方法がわからずドアの前でくるくる回る人。「今日の朝ご飯は何を食べてきましたか。」という質問で噴き出す人。いつもはソワソワしているのに座り姿が妙に堂に入っている人。同じテーマに10回追加質問をしても、懸命に返してくる人。今、面接練習のシーズンである。面接試験は15分位だが、筆記試験では測ることができないもの、例えば、体の使い方、情熱、冷静さ、人との関わり方といった「人としての総合的な形」を伝えることができる、と私は思っている。そして、昔から面接はお見合いに例えられる。お見合いは一生の伴(はん)侶(りよ)を決めるものなので、相性の確かめは勿(もち)論(ろん)、お互いを真剣に「見通そう」とする。また、いつもよりかっこよく見せようとせず、部分ではなく全体を、発掘できていない自分までも提示できると考えた方がいいらしい。面接もまた然(しか)り。

ということで、提案「いつかお見合いをするつもりで生きてみる。」

きっと、いろんなことの覚悟ができるのではないかな？

(3学年1組副担任 宮川 律子)

菖蒲祭 『光華 ～この瞬間に輝きを～』

11月5日(土)、本校で菖蒲祭(文化祭)が開催されました。今年度は『光華 ～この瞬間に輝きを～』というテーマのもと、各学年、クラス、コース、部活の特色を生かした出し物や展示でにぎわい、キラリと光輝く生徒が多く見られました。当日は保護者や地域の大勢の方々にご観覧いただき大盛況の中、無事菖蒲祭を終えることができました。



□加高校がピンチッ!?誰か〜!!

1年生 劇
「カ00戦隊0カい0ッ ヲ」



やーっ!!

た・い・い・ま!



素敵な歌声でした。



2年生 ダンス

「P. G. SMILE」

Cute and Cool and Gorgeousなダンスでした!

体を張ったマーメイド。

生活創造コース

ファッションショー

「輝～shining road～」



吹奏楽部の演奏♪

TVでおなじみのあの3太郎も、かけつけ、歌いました。

5人の美しい姿に魅了されました。



11月の行事

校内弁論大会

11月10日(木)、LHRの時間に校内弁論大会が行われました。代表者は1・2学年から2人ずつ選出されました。4人それぞれの意見や主張を胸に堂々とした弁論を述べていました。最優秀賞には2-4組の福田仁くんの『戦争から学ぶ』が選ばれました。

人生の達人セミナー

11月15日(火) 第一回口加塾が行われました。講師に本校を昭和38年に卒業された松本 仙作さんをお招きし、『グローバルビジネスとは』というテーマでお話いただきました。松本さんのご経験から語られる人生観や職業人としての信念に一同感銘を受けました。

交通安全集会

11月17日(木)、LHRの時間に交通安全集会を実施しました。林田直人先生が講師を務められ、高校生の交通状況、交通安全のための心がけ、交通違反例、本校の通学路確認、在校生の通学状況をビデオで確認するなど様々な視点から交通安全を意識する集会となりました。

今月の部活動

11月は各部活動で県新人戦等が行われました。こっから、ねばっていかよ〜!!

高校駅伝 結果 (11/3)

【男子】 35位
【女子】 26位

男子ソフトテニス部

長崎県高等学校新人体育大会 (10/29)
1回戦 口加 0-3 西彼農業

男子バスケットボール部

中地区新人体育大会 (11/19)
1回戦 口加 11-31 国見
2回戦 口加 53-78 諫早

卓球部 長崎県高等学校新人体育大会 結果 (11/19 土・20日)

【女子シングルス】一ノ瀬 歩・石橋 乃愛

一ノ瀬 歩 2回戦進出

石橋 乃愛 2回戦進出

【女子ダブルス】一ノ瀬・大崎組、佐藤・石橋組

一ノ瀬・大崎組 1回戦敗退

石橋・佐藤組 1回戦敗退

【女子団体戦】 **ベスト16**

1回戦 口加 3-0 猶興館

2回戦 口加 2-3 活水

【男子団体戦】

1回戦 口加 0-3 佐世保高専

職員ペンリレー

東内 敏紀 先生

突然ですが、私には苦手なものがあります。それは歌を歌うことです。人前ではハミングでさえできません。思い起こせば、変声期の中学生の頃、人前で音程を外して笑われて以来、ずっと苦手なものとして認識してきました。頑なに人前で歌うことを避けてきました。なので、どんなに依頼がきても、歌だけは歌いませんでした。

11月5日(土)、口加高校で文化祭が行われました。その三週間前、吹奏楽部のある生徒から文化祭で歌ってほしいと依頼が来ました。即断で断りました。代わりに演奏するという私の提案はきれいに断られました。私は、今年の文化祭には出番はないかと安堵した記憶があります。

その一週間後、再び同じ生徒が現れました。文化祭で歌ってほしいと...。二度目は断っても聞き入れず、粘りに粘られ、とうとう承諾し人前で歌う覚悟を決めました。結果は皆さんに聞いてもらった通りです。どうだったでしょうか。人並みには歌えていましたか?マイクを持つ手が震えるほど緊張した中で、私が中学生以来の自分の殻を破った瞬間でした。

ただし、ぶっつけ本番ではありません。やるからにはできる限りの力を出そうと、歌うと決めてからは山田先生に無理を言って2週間、放課後19時過ぎから何度も練習をしてもらいました。苦手なものを克服するには、人の何倍も努力が必要だと思っているからです。やるからには全力で、かつ最大限の努力を行う。これが自分の殻を破る秘訣だと思います。与えられた機会を最大限に利用し、自分の幅を広げる。皆さんはどうせ苦手だと悪い結果を受け入れていませんか?苦手なものに全力で挑む。そうすれば、何事も道は開けます。さあ、新しいことにチャレンジしよう。全力で、最大限の努力と共に!

★今月の生活創造コース&1年生家庭基礎玉成園訪問★

11月11日(金) 若木保育園を訪問し、手づくりのペープサート「くいしんぼうのはなこさん」を披露しました。

18日(金) 今年度4回目の乳幼児親子交流を行いました。

《1年生》

11月14・21日(月) 家庭基礎の授業の一環として、玉成園を訪問しました。今年度は、2クラスずつ訪問し、利用者の方との交流や施設見学などを行いました。高齢社会の現状について考える良い機会となりました。

